

# 稲城市体協だより

発行 稲城市体育協会  
 電話 042(378)2111  
 内線 (642)  
 編集 稲城市体育協会  
 広報委員会  
 発行 平成16年12月25日  
 年月日 第 39 号

## 体協交流事業

### 女満別町訪問 稲城市体育協会

副会長 大河原克巳

体育協会の重点施策の一つである姉妹都市女満別町との交流を平成六年以来十年ぶりに実現しました。

各連盟からの参加者総勢38名早朝稲城を発ち、空路女満別に到着しました。空港では女満別町体協の森会長、佐々木事務局長ほか役員の出迎えを受け、そのまゝ名勝、天都山のオホーツクの流水館に案内されました。流水のもつ神秘で不思議な様子を満喫し、次の博物館や網走監獄では明治の姿そのまゝに移築再現された施設で時を越えて開拓時代を偲ばせていました。

午後三時から町役場を訪問、会議室にて両体協、連盟の方々と交歓会が持たれ、森、福島両会長の挨拶のあと、出席者の紹介、両体協の現状報告、問題点等、話し合いが行われました。特に青少年育成について共通の認識があり、互いの努力を確認しました。

夜は湖南荘にて山下町長、坂本助役、森田議長、中村教育長、宇野前町長、河西前議長をはじめ、総勢八十名の大宴会となりました。町をあげての歓迎に大いに感激し、十年來の再会もあり、時間の過ぎゆくのが惜しまれました。翌日は屋外ゲートボール場で、市連盟と町協会との交流試合が行われ、また射撃連盟は別行動での交流を持ちました。ほかの人は新設の朝日ヶ丘公園内でパークゴルフを体験し、女満別町を一望できる施設でまわりの美しい景色を充分満喫しました。

午後は町内の施設見学で、駅

舎に併設の図書館、朝日ヶ丘公園からの絶景、沢山に咲きほこるひまわりの美しき、道の駅「メルヘンの丘」、女満別カルチャーセンターとまわりました。カルチャーセンターはコミュニケーションの場として連日多くの方々が利用されているとのこと。また、隣接の多目的屋内広場の利用対応に感心しました。最終日は女満別町体協、森会長をはじめ役員皆様の見送りをうけ離別、バスでオシンコシンの滝、鮭の遡上を見学、知床五湖、摩周湖をまわり、釧路湿原から釧路空港にまわり帰路につきました。

この三日間の交流訪問は本当に心に残り、スポーツを通じた交流が深まったと確信いたしました。今後、益々両市町体協の発展と相互の市民交流が続く事を望んでおります。



懇親会風景



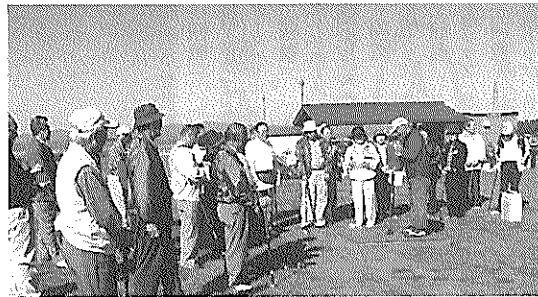
▲ゲートボールでの市・町交流



▲交流訪問団



▲射撃連盟交流



▲パークゴルフ交流

### 両町・市の特色

	女満別町	稲城市
人口	5,925人 (H16/3)	75,500人 (H16/11)
面積	159.24km <sup>2</sup>	17.97km <sup>2</sup>
町・市の花・木	水芭蕉・ななかまど	梨・いちよう
特産品	麦、馬鈴薯、甜葉、牧畜、わかさぎ、シジミ、しらうお、鯉	梨(多摩、幸水、稲城、長十郎、廿世紀、清玉、豊水、新高)
町制/市制	昭和26年 (1951)	昭和46年 (1971)



▲女満別町の花・水芭蕉

女満別町アンテナショップ「ほのか」交流10周年を記念して、向陽台ファインフォーラム内にオープンしました。女満別町の特産品を販売しております。  
電話 378-4117



# 評議員会開催

## 平成十六年度 体育協会

稲城市体育協会の平成十六年度評議員会が四月二十三日、消防署講堂において開催されました。

福島会長のあいさつに続き、十五年度事業経過報告、会計及

び監査報告が行われ、さらに十六年度事業計画(案)、収支予算(案)が審議、承認されました。

大きな事業として姉妹都市女満別町へのスポーツ交流訪問が計画されました。

### よろこび

#### 東京都功労者表彰 体育功労

##### 福島佐一さん



当協会会長福島佐一さんが、この度表記の表彰を受けられました。福島会長は、ご存知のように、バレーボール連盟会長としてのみならず、永年に亘り当協会の重責を担われ、この間数々の表彰を関係機関より受けられてきましたが、改めてその活動ぶりが認められ表彰に至りました。今後益々健康で当協会の発展にご努力頂きたく、皆さんでこの表彰をお祝いしたいと思います。

#### 団体受賞

##### 東京都教育委員会 社会体育優良団体表彰

###### バドミントン連盟

当協会発足以来の団体として市民の大会には積極的に参加し又教室の開催など市民の体育参加に多大の貢献をしてきました。昨年の東京都体育協会よりの表彰につづく受賞となります。

#### 東京都教育委員会 体育功労者表彰

##### 木村和子さん



木村さんは、永くバレーボール連盟、陸上競技協会の発展に貢献された後、当協会の事務局を経て現在事務局長として多忙な業務をこなしておられます。家庭婦人バレーボールの普及や中、高校生スポーツ教室への参加ほか地道な活動が認められ、この度の表彰となりました。

#### 東京都体育協会 体育功労者表彰

##### 福島栄治さん



福島さんは、永年に亘りサッカー連盟の審判部長をはじめ、理事長、副会長等を歴任し、当協会の常任理事として現在も活躍されています。この間の努力に対し、この度の表彰となりました。

#### 東京都市町村体育協会連合会 功労表彰

##### 池水和己さん



池水さんは平成4年に会長推薦理事として当協会に関与されその後総務委員等を経た後、現在は常任理事、広報委員長として活躍されています。春秋の市民大会のPR用ポスターや機関紙「体協稲城」の作成に尽力されており、この度の表彰となりました。

#### 東京都体育協会 体育優良団体表彰

##### 卓球連盟

小中学生から高齢者まで幅広く、競技選手型と市民スポーツ型に地道に活動を続け、市民の体育参加に貢献してきており昭和62年以降の受賞となります。

#### 上部表彰

##### 軟式野球連盟

財団法人東京都軟式野球連盟創立六十周年を記念して、同連盟の運営並びにその発展に寄与された方々に対し、去る十一月

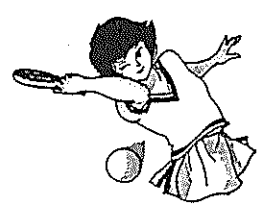
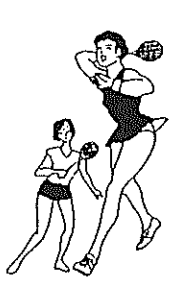
二十三日明治座において表彰式が行われた。当軟式野球連盟の受賞者及び受賞チームは次のとおり。

#### 『都連盟推せん』

- 志村 寛さん(都連盟運営委員)
- 菊池 豊さん(都連盟評議員)
- 大日方忠義さん(都連盟審判員)
- 平尾クラブチーム
- 『稲城支部推せん』
- 大庭 巖雄さん(連盟常任委員)
- 城戸 修さん(連盟会計理事)
- 稲城市役所チーム
- 富士通南多摩チーム

#### 【軟式野球上部大会結果】

- (一般の部)
- ◎東京都春季大会
- 一回戦
- 平尾クラブ 〇ー府中ジャイアンツ(府中市)
- ◎四市対抗親善大会
- 一回戦
- 将平クラブ 1ー8とつ(八王子市)
- グックホース 5ー3町田市役所(町田市)
- 二回戦
- グックホース 〇ー7シニア(八王子市)
- ◎都民大会
- 一回戦
- 平尾クラブ 7ー2ポールメイト小金井市
- 二回戦
- 平尾クラブ 5ー4東大和市役所(東大和市)
- 三回戦
- 平尾クラブ 8ー6足立ホークス(足立区)
- 準々決勝
- 平尾クラブ 〇ー8八千代銀行(渋谷区)
- ◎市町村大会
- 一回戦
- 多摩山球友クラブ 2ー4東芝百野(日野市)
- ◎東京都夏季大会(三部)
- 一回戦
- 平尾クラブ 5ー0東シテイ信用金庫(葛飾区)
- 二回戦
- 平尾クラブ 4ー14BLCウィングス(港区)
- ◎南多摩親善大会
- 一回戦
- 将平クラブ 〇ー1S.L.T(日野市)
- 富士通南多摩 〇ー1とつ(八王子市)
- (少年の部)
- ◎マクドナルド杯争奪戦
- 一回戦
- 向陽台スターキッズ 不戦勝
- 二回戦
- 向陽台スターキッズ 〇ー5扇タキズ(足立区)
- ◎中央大学学長杯争奪スポーツ大会
- 一回戦
- 若葉台フレンズ 6ー9立川ポニー(立川市)
- 向陽台スターキッズ 10ー8扇タキズ(町田市)
- 二回戦
- 向陽台スターキッズ 10ー10大沢キッズ(八王子市)
- 準決勝
- 向陽台スターキッズ 10ー11国立クラブ(国立市)
- 決勝
- 向陽台スターキッズ 4ー3南多摩親善大会
- ◎東京都学童軟式野球大会
- 一回戦
- 向陽台スターキッズ 〇ー小幡キッズ(府中市)
- 二回戦
- 向陽台スターキッズ 8ー10三小キッズ(稲城市)
- ◎南多摩親善大会
- 一部(中学生)
- 一回戦
- 平尾クラブ 1ー2多摩レッドファイヤーズ(多摩市)
- 東京コモンズ 2ー13日野ロイヤル(日野市)
- 二部(小学生)
- 一回戦
- 稲城クラブ 5ー18川口ジュニア(八王子市)
- 若葉台フレンズ 1ー4扇タキズ(足立区)
- 準決勝
- 若葉台フレンズ 〇ー4山田キッズ(八王子市)
- 三部(小学四年生以下)
- 一回戦
- 若葉台フレンズ 6ー1ウィングス(多摩市)
- 向陽台スターキッズ 6ー2多摩パーク(多摩市)
- 準決勝
- 若葉台フレンズ 〇ー4扇タキズ(町田市)
- 向陽台スターキッズ 13南多摩キッズ(町田市)
- 多摩川流域野球大会
- 一回戦
- 若葉台フレンズ 4ー5扇タキズ(足立区)
- 三位決定戦
- 若葉台フレンズ 5ー4扇タキズ(町田市)
- 市町村大会
- 一回戦
- 向陽台スターキッズ 10ー11扇タキズ(町田市)
- ◎武相大会
- 一回戦
- 若葉台フレンズ 2ー1南平アトムズ(日野市)
- 準決勝
- 若葉台フレンズ 6ー4キングス(町田市)
- 決勝
- 若葉台フレンズ 1ー0アストロジャガーズ(八王子市)
- ◎東京都新人戦(小学五年生以下)
- 一回戦
- 若葉台フレンズ 8ー12扇タキズ(町田市)
- ◎ジャビットカップチャンピオン大会
- 一回戦
- 向陽台スターキッズ 10ー0松風クラブ(宮前区)
- 平尾クラブ 〇ー1下麻生少年野球部(麻生区)
- 準決勝
- 向陽台スターキッズ 6ー5扇タキズ(麻生区)
- 決勝
- 向陽台スターキッズ 〇ー10扇タキズ(宮前区)





### 故高橋大助前会長を悼む

体育協会会長 福島 佐一

人生無常とは申しますが、去る九月十七日、突如悲しい訃報を耳にした時、驚きで言葉がありませんでした。と言いますのもその二日前の十五日にお邪魔して一時間余り話をしたので、とても信じられなかったからです。葬送の列に加わった際、マイクの前に立ち、お別れをしたのですが、思いが半分も告げられず、今はただ申し訳ない気持ちでいっぱいです。

高橋さんは若い頃より、野球に陸上競技にとスポーツ万能で常にリーダースタイルでした。昭和四三年には6団体で発足した体育協会設立の発起人の一人として尽力され、以来理事長、副会長、会長として協会の重責を担ってこられました。一方高橋さんは昭和五八年より四期一六年の永きに渡り市議会議員として市政の発展にスポーツの振興にと尽力されたことは周知の事実であります。今日思うのに九月十五日の最後の会話は忘れられないことではないかと思ひました。「福島君、身体には十分気をつけて頑張ってくれよ」と言われたことは脳裏から離れません。高橋さんと五十年来の付き合いで同じ道を歩んだ方は他にはいないのではなからぬと思います。来年度の団体関東予選にバドミントンと野球を稲城でやる予定の話をするにと喜んで、頑張つて欲しいと激励されました。私としてはこれまでの恩に報いるためにも稲城の体育スポーツへの充実振興に最善を尽くすことを誓い、哀悼の言葉とさせていただきます。

### 生涯剣道への取り組み

稲城市剣道連盟

高齢化社会を迎えた今、生涯スポーツの重要性が一層高まっています。その時代の要請に、稲城市剣道連盟では創立35周年の昨年度より、スポーツ大会・市民大会に新たに45歳以上の「高壮年の部」を設け、生涯剣道を積極的に支援する体制を整えてきました。今回はこの生涯剣道の実践者をご紹介致します。

高壮年の部の第1回・第2回優勝者である大嶋修輔士六段(54)は次のように語っています。「剣道は生涯修行です。小学生の自分を剣道に誘ってくれた恩師に感謝し、今でも日々鍛錬を続けております。そして、かつての恩師の年齢に近づいた今は、今度は後進の育成に少しでも役に立てばと願っております。」

続いて、第3回(今年の市民大会)優勝者の酒寄仁五段(46)です。

「私は30歳過ぎに剣道を再開し、現在迄続けてきました。剣道を続ける魅力のひとつは、稽古と工夫を積み重ねれば、高壮年になってもなお充実した剣道ができるという事でしょうか。今回

高壮年の部で初めて優勝できましたが、永く続けるとこんな楽しみもあるのです。いよいよ剣道が止められなくなりました。これからも体の動く限り剣道を続けて行きたいと思ひます。ちなみに、私の妻も34歳で剣道を始め、現在三段、ともに楽しく剣道を続けております。」と継続の大切さとともに、いつからでも始められる剣道の良さを満喫しています。

最後は、我が剣道連盟会長、庄司英三教士七段(71)です。庄司会長は先般8月29日に福島県郡山で開催された関東・東北高年齢者剣道大会で準優勝という輝かしい成績を取め、まさに生涯剣道を率先垂範しています。

庄司会長は試合を振り返りながら、生涯剣道への熱き想いを次のように述べています。「私の剣道は昭和27年警察学校卒業後に小室長二郎先生との出会いから始まりました。小室先生から剣道を勧められ、日々稽古に励んで著の代表選手に選ばれて以来、多くの大会に出場しています。今回の大会では順調に勝ち進みましたが、決勝戦は延長戦でも勝負がつかず判定となりました。主審は私に旗を上げま

### 小学生から熟年者まで 楽しめる空手道

空手道連盟

現在(財)全空連の会員は、全国規模の小、中、高校、大学の児童、学生対象の競技会にとどまらず、年齢、経験、資格に依りながらの競技会に出場することが出来る。中年から始める人のためには、東京都シニアオープン大会、往年の競技者のためには日本スポーツマスターズの大会も用意されている。

全国小、中学生大会の登龍門となる第18回東京都小中学生大会の予選会は、6月27日東京武道館に各市区の精鋭2947名が集い開催された。当市からは46名の選手が出場し健闘したが予選決勝で4名は惜しくも敗退し、2名が形で予選通過した。もう一息のくやしさをバネにした年度の大大会に向けて既に始動している。

9月5日の本大会では森慎太郎(平尾小5年)と高橋美憂(優奈市外)が共に敢闘賞を受賞したが上位入賞はならなかった。

第34回東京都選手権大会(団体選考会兼)は7月25日予選会、9月5日、本大会が東京武道館に62名の選手を迎えて開催された。当市からは形10名、組手6名の選手が出場し、形競技で指導員2名がたつた8名の一般男子の枠に残った。内田君は予選で団体の強化選手と対戦し敗退したが、本戦では矢野健太郎選手が関東大会の強化選手に敗れ敢闘賞(ベスト8)、兄の矢野剛敏選手は同じ相手と2回戦で対戦し敗退4位となった。団体選考会競技形8名の中に当市連盟から2名入賞は、まずまずと

### テニス連盟 クレッシェンド

テニス連盟

私は現在、テニスサークル・クレッシェンドに所属し、房前コーチのもと、週一回テニスを楽しんでいます。

2年半前、広報誌「ひろば」のテニス講習会開催の記事を目にし、参加しました。全8回の講習会はあつという間に終了し、その後サークルとして発足、テニス連盟にも加入しました。

初心者・初中級者の集まったサークルですが、コーチの熱意ある指導により、フォームも安定し、皆さんのこの2年間の上達振りを見ても驚かすものがあります。

他のサークルとの団体戦をはじめ、市民大会にも積極的に参

加し、経験を積むようにしていきます。試合では、プレーのチェックシートを作成し、弱点を分析し、レッスンに生かしています。

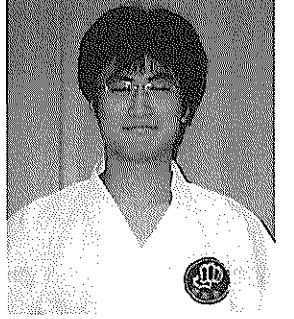
同時にテニス連盟総会にも出席するようになり、総会での意見を交わす様子等から、稲城市のテニス向上のために、努力されている姿勢が感じられました。そんな時、「テニス上達に近道なし。50試合経験すること。」と、理事長のアドバイスにより私たちが主管となり、初級者対象試合を企画、開催する機会を与えてもらいました。

このよう経験の場を提供してくださった連盟の方々への感謝の気持ちは、テニス上達でお返ししたいと思います。

### 人物紹介

空手道連盟 道志会

### 堀込俊郎さん

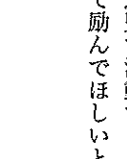


平尾一丁目在住の堀込俊郎君は現在24歳である。若冠20歳で全空連の公認参段を受審し内田君と共に一回で合格した。

小学校三年生のときに、登戸の道場から当会に移籍したが、内田、伊藤(休会中)とともに小中学生時代は仲も良く、大田区、狛江、多摩、昭島市等に招待され優勝杯とメダルを三人で総占めすることが何度もあった。

183cm、80kgと体躯にも恵まれているが、勝負どころでは後に引かない闘志と、考えて攻防する沈着さが秀れている。七月から連盟の理事を勤め週一回後進者の指導を行っている。来春は医大の編入試験に合格すれば、何年か平尾を離れることになるが、社会的にも立派に成長して又、仲間達と連盟で活動することを、夢にみて励んでほしいと願います。

### 連盟あれこれ



中一のときに父君が亡くなられた三年生の後半に国立八王子工専を受験するため一度退会したが、工専一年生の後半に「空手をやらないと淋しい」といって復帰した。工専から北海道大学心理学科の編入試験に合格し、二年間札幌で暮らすことになった。卒業して16年4月に帰郷したが、練習する時間も殆どないので5月の都民大会に出場し、強豪墨田区の選手に僅差で勝った。7月の市町村大会では3対0とリードされた対あきる野戦で副将として出場「パーフェクトで勝つ」と宣言し、その通り6対0で勝利し、勢に乗った主将も6対0で勝ち、チームは敗れたが底力を示した。

各種大会結果

第57回都民体育大会(春季大会)
開会式 日時:平成16年5月16日(日)
場所:駒沢オリンピック公園体育館
大会期間:平成16年5月5日(水)~6月13日(日)

第38回市町村総合体育大会
開会式 日時:平成16年8月1日(日)
場所:小平市民文化会館ルネこだいら大ホール
大会期間:平成16年7月25日(日)・8月1日(日)

平成16年度 都民生涯スポーツ大会
大会期間:平成16年8月22日(土)~9月20日(月・祝)

平成16年度 都民スポレクふれあい大会
大会期間:平成16年9月12日(土)~10月16日(日)

第36回稲城市民体育大会

大会期間:平成16年9月5日(日)~

第32回稲城市スポーツ大会開催

稲城市民体育協会の主催による第32回稲城市スポーツ大会は、4月11日(日)開会式を行い、21競技に「体力づくりの輪を広げよう」を合言葉に熱戦が展開されました。



稲城市民体育協会の主催による第32回稲城市スポーツ大会は、4月11日(日)開会式を行い、21競技に「体力づくりの輪を広げよう」を合言葉に熱戦が展開されました。

▼市民体育大会開会式



▼都民体育大会開会式



▼スポーツ大会開会式



研修あそび会

平成十六年度 稲城市民体育協会研修会は2月21日(日)に開催され、田中直美氏を講師に迎え、『キネシオテーピングの理論と実技』をテーマに開催し、各連盟多数の参加を得て有意義な研修会となった。



▲出場選手チーム

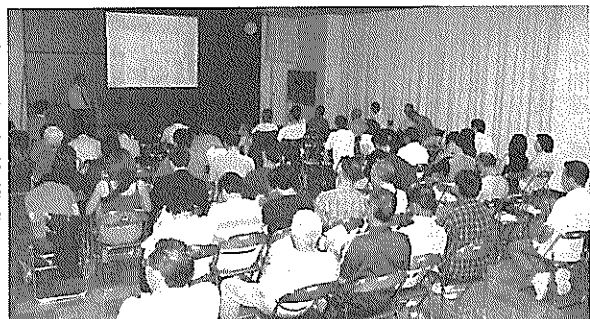
弓道連盟

都支部対抗第五位入賞

11月21日神宮の全弓連中央道場で開催の都第三地区弓道連盟団体戦に出場し35チーム中第五位の快挙を成し遂げた。今回の団体戦では補欠も含め、富田信治、米花肇、中村真人各五段、長谷川トシ子、安西武各四段に加え、四段に昇進したばかりの須藤泉、鈴木陽介の新進気鋭の若手の活躍もあり、同中決戦の一本競射では強敵日野市を相手に4-3で勝ち見事五位に入賞し、大いに氣勢をあげた。この結果、翌年二月の東京都連合大会への予選通過となつて、新年の更なる飛躍が一段と期待される。(鈴木 記)

熱中症予防研修会

七月二日(金)



編集後記

猛暑の夏にオリンピックの日本の選手の活躍に心おどらせ、台風や地震被害に心を痛める大変な一年でした。十年ぶりの体協の女満別訪問もスポーツ交流の成果をあげて来ました。青少年の健全育成にスポーツの果たす役割は大であり、生涯スポーツの観点からもスポーツを大いに楽しみたいものです。

編集委員長 池水 和巳

委員 鈴木 保彦

委員 小山 修

委員 吉野 三男

委員 長谷川 賢一

委員 南 彰

委員 宮崎 寛康

委員 杉本 康雄

委員 玉木 トシ

委員 福島 佐一

委員 志村 寛

委員 相 談

委員 役

委員 志村 寛

委員 相 談